



エクソソーム～血漿を各手法で処理し結果を比較～

qEV と他手法の比較が文献となりました。

夾雑物を取り除きエクソソーム本来のカップ型形状を損なうことなく抽出

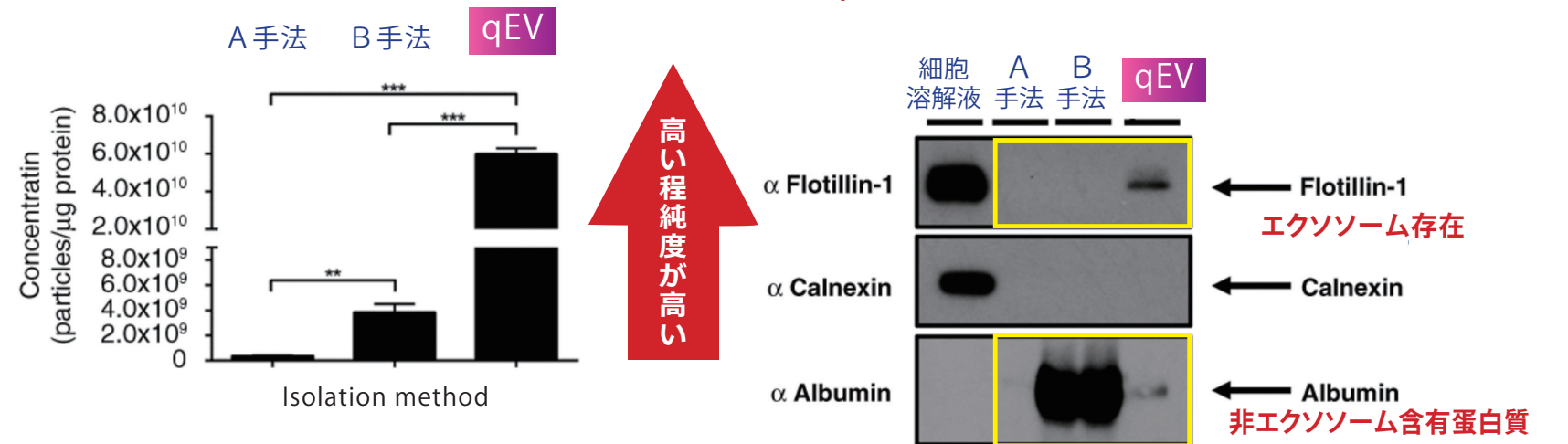
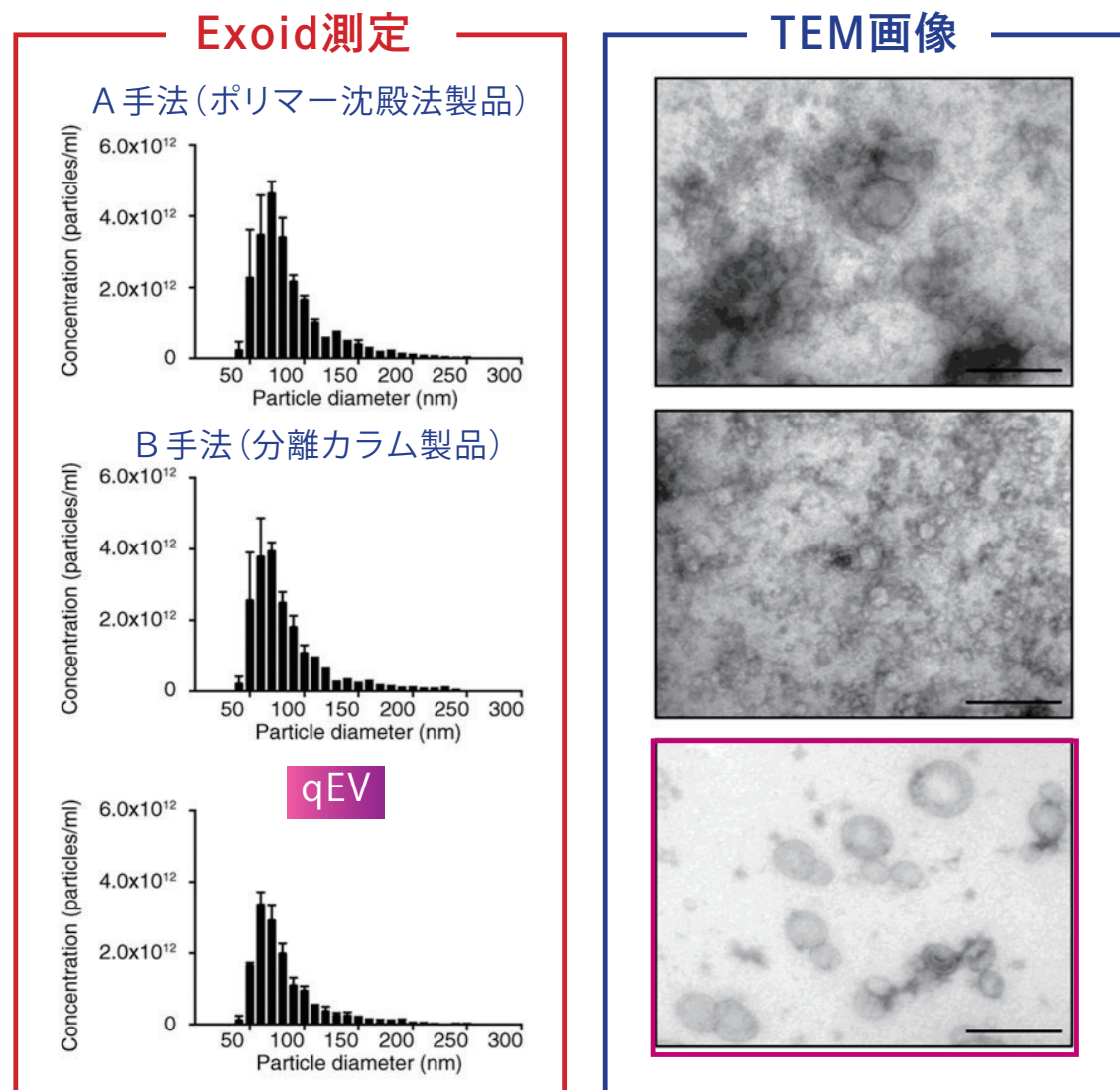
抽出したサンプルのサイズ分布はいずれも、エクソソームのサイズ範囲内の粒子を検出しています。ポリマー沈殿法と密度勾配沈殿法の手法では、粒子が多く存在していますが電子顕微鏡で画像を確認すると、エクソソーム以外の不純物が多く含まれていることがわかります。

高回収率で不要なタンパク質は除去

粒子/蛋白質割合によると、qEVを使用した結果が良好です。他の手法では、汚染タンパク質も共同分離を行っていることがわかります。

正確にエクソソームの粒子のみを回収

50μg の蛋白質の「Western blot」解析によると、3つのメソッドにおいても「Calnexin」の存在は見られませんでした。しかし、**エクソソームの存在を示す、「Flotillin-1」については、qEVの結果でのみ検出されました。**他の手法の結果では非エクソソーム含有蛋白質の存在は、大量の「Albumin」の存在によって判明しましたが、「Albumin」はqEVサンプルではほとんど見られませんでした。



高精度エクソソーム抽出～解析 **1時間以内で完結!**

新製品

セットで使用

さらに!

ナノ粒子マルチアナライザーを使用すれば...

AFC
qEVオートマチックフラクションコレクター

qEV
エクソソーム抽出キット

Exoid
ナノ粒子マルチアナライザー

【qEVと他手法とのエクソソーム抽出比較参考文献】
Richard J. Lobb; Melanie Becker; Shu Wen Wen; Christina S. F. Wong; Adrian P. Wiegman; Antoine Leimgruber; and Andreas Möller.
Optimized exosome isolation protocol for cell culture supernatant and human plasma.
Journal of Extracellular Vesicles. 2015, 4: 27031